◀この一般質問の映像はこちらから

子育て・教育について

木村 秀一

質問 すこやかこども基金使途の内訳は

町 タブレット導入費へ800万円

問 **ICT教育環境整備計画を推進していく中、すこやかこども基金の内訳は。**

答 本年度、原資の1000万円に対し800万円をタブレット導入費に充てた。

問 **ICT教育の環境整備を推進するにあたり、各学校での教育現場の声を反映しているか。**

答 小中学校教職員を委員とするICT検討委員会を設置している。また各学校でヒアリング等を実施し、現場の声を反映させつつ環境の整備充実を図っている。

問 **保育園や幼稚園におけるICT教育環境は。**

答 昨年度から保育園年長児を対象に、タブレット端末を使ったプログラミングを経験する機会を設けている。

タブレットを使った授業風景

高齢者の交通手段について

質問 高齢者交通手段の利便性向上は

町 持続可能な公共交通を検討

問 **高齢者交通手段としてデマンド型乗合交通があるが、今後増便する考えは。**

答 平成29年10月から運行本数を4便から5便に増便しているが、利用者が散在する町の状況では更なる増便は難しい。

問 **3台の普通乗用車が運用されているが、ワゴン車などへの車種の見直しは。**

答 利用者からの要望もあるので、費用対効果を含め検討していきたい。

問 **スマート・アクセス・ビークル・サービス(SAVS…サブス)※1取入れの考えは。**

答 持続可能な公共交通の在り方を検討していく中で、サブスについても研究していきたい。

問 **ブレーキ踏み間違え防止アシストシステム等補助の考えは。**

答 県内で統一した補助制度が望ましいと考え、県へ補助制度の新設を要望している。

デマンド型乗合車を利用する様子

※1 スマート・アクセス・ビークル・サービス
タクシーと路線バスの長所を融合させ配車管理をAIがリアルタイムにルート決定するシステム。

●ほかに「観光の活性化について」の質問をしています。